

定期演奏会 in 内子座

7月28日（日）、郷土芸能部で最も大切なイベント、「定期演奏会」が開催されました。3年生の最後の演奏会です。今年の定期演奏会には、例年にはない特別な意味が二つありました。

一つ目は、保存修理工事のためにこの秋から約4年間使えなくなる「内子座」を、3年生の最後の舞台としてお借りしたことです。思い出に残る演奏会になりました。内子座の関係者の皆様に感謝です。



二つ目は、クラウドファンディングによって修理を終えた大太鼓を披露できたことです。開会の挨拶で和田校長と初代顧問の徳田氏がお礼を述べた後、開幕太鼓で、生まれ変わった大太鼓の音を初めて聴いていただくことができました。その後も、この日のために練習を重ねてきた曲を、1曲1曲気持ちを込めて演奏しました。和達の皆さんにも出演していただきました。



引退セレモニーで語った3年生一人一人の言葉が心に染みしました。

世代が変わっても、郷土芸能部は「笑顔と感動を！」お届けしてまいります。